



富士山への「畏敬」をカタチに。

静岡県富士山世界遺産センターは、展示棟、北棟、西棟の3棟で構成。中央の展示棟は木格子で覆われた逆円すい形のユニークなフォルムが特徴です。その内側はらせんスロープになっていて、壁面に投影される富士山の風景を楽しみながら富士登山を疑似体験できます。木格子には、「富士ヒノキ」を使用しています。

〈施設概要〉

- 延床面積：3,438.45㎡
- 建築設計：株式会社坂茂建築設計



開館時間／9:00～17:00（7、8月は18:00）

※最終入館は、閉館30分前

休館日／毎月第三火曜日、施設点検日

観覧料／常設展 個人：300円

団体（20名以上）：200円

大学生以下、70歳以上、障害者等：無料（要証明）

企画展 企画展ごとに設定します

access

【電車でお越しの場合】

・JR身延線富士宮駅から徒歩8分

・JR新幹線新富士駅から

「新富士駅～世界遺産センターアクセス線」休郷村富士行き
約36分

「新富士駅～富士山駅線」富士山駅行き約36分

「静岡県富士山世界遺産センター」バス停下車

【自家用車でお越しの場合】

・新東名高速道路新富士ICから約10分

・東名高速道路富士ICから約15分

・道の駅朝霧高原から約35分

※駐車場は、富士宮市神田川観光駐車場（有料）を御利用ください。



〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12
TEL.0544-21-3776 FAX.0544-23-6800

<https://mtfuji-whc.jp>



※写真撮影：平井広行（鳳鳴ホール、覚るる山、聖なる山、受け継ぐ山はForward Stroke Inc.）



静岡県富士山世界遺産センター



Mt.FUJI WORLD HERITAGE CENTRE,
SHIZUOKA

鑑賞も、体感も、感動も。

静岡県富士山世界遺産センターは、
2013(平成25)年6月にユネスコの世界文化遺産に
登録された「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」を
後世に守り伝えていくための拠点施設です。
当センターでは、「永く守る」、「楽しく伝える」、
「広く交わる」、「深く究める」の4つの柱を事業として、
国内外の多くの方に歴史、文化、自然など、
富士山を多角的に紹介します。
是非この機会に、富士山を学んでください。

まだ、知らない富士山がある。



1 登拝する山



タイムラプスの映像を見ながら全長193mのらせんスロープを上ることで、静岡県の特徴である海からの富士登山を疑似体験できます。

3 荒ぶる山



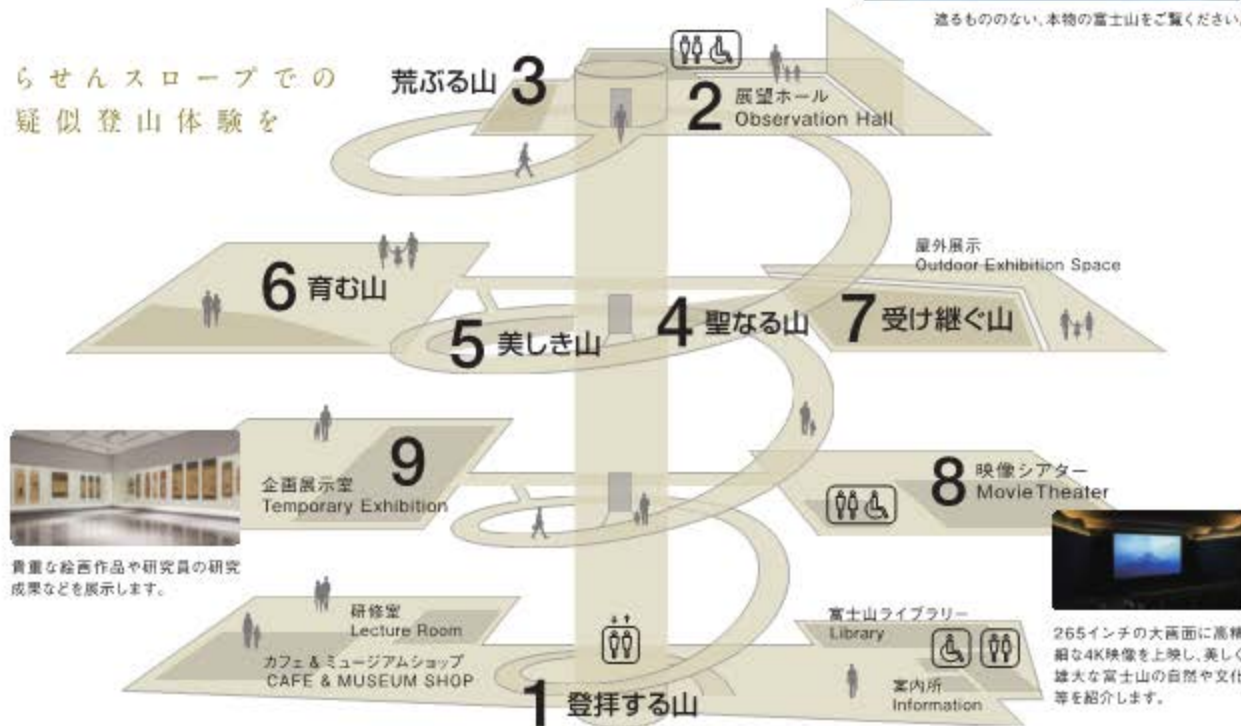
広大な太平洋を囲む「火の輪」、環太平洋火山帯の一角で産声を上げた富士山は、若く活発な火山です。この荒ぶる山と人類との出会いは、およそ3万5千年前。このゾーンでは、富士山と人との出会いの物語を紹介します。

2 展望ホール



造るものがない、本物の富士山をご覧ください。

らせんスロープでの
疑似登山体験を



4 聖なる山



富士山の美しい景色や豊かな自然の恵みが、長い歴史を通して様々な信仰を生み出し、今もわれわれ日本人の心のよりどころとなっています。このゾーンでは、富士山への信仰をキーワードに、富士山のもつ普遍的な価値を紹介します。

5 美しき山



聖なる火山—富士。白雪をまとった優雅に横線を垂下させるその麗しい姿は、古来詩歌に頌(た)えられるとともに、絵画作品としても伝えられてきました。このゾーンでは、美術や文学に表された富士山について、紹介します。

6 育む山



富士山は、駿河湾(するがわん)の海底から湧ると、6,000mを超える高山です。山頂の雪や雨は地面に染み込み、海底からも湧き出し、この水がさまざまな生命を支えています。このゾーンでは、高山帯から駿河湾までの生態系を紹介します。

7 受け継ぐ山



富士山は、昔も今も人の心に根付き、現しまれる一方で、活動を続ける恐ろしい火山でもあります。このゾーンでは、活火山、心に根付く山、登山する山など、富士山のさまざまな顔を見ながら、人と富士山の未来を考えていきます。